



▲蓮池小学校一年生の演舞

朝夕急に冷え込んでまいりました。あの夏の暑さが信じられないくらいの気温の変化に戸惑いながら、冬支度が頭をよぎる今日この頃です。ゆく秋の風情をしみじみと味わいたいですね。

◆今年台風のため、中学校、小学校、幼稚園の運動会が延期となりました。10月3日には蓮池小学校と播磨西小学校の運動会が開催されましたが、平日にも関わらず、保護者や地域の方々が大勢観覧されて、賑やかで元気な運動会となりました。蓮池小学校は町内でも児童数が一番多い小学校で、迫力満点の徒競走や、運動場いっぱい広がっての低学年の可愛いダンスも壮観でした。播磨西小学校で見せていただいた高学年の糸乱れぬ「組み体操」は、この日を目指して重ねてきた練習の成果が見事に発揮された素晴らしい演技でした。運動会でヒーローになる子、音楽会や発表会で主役になる子、絵が得意な子、勉強をがんばっている子、それぞれがそれぞれの個性で、いつかどこかで輝ける学校生活を送って欲しいと願っています。そのための条件整備は、行政としてしっかりとやっていきたいと思っています。今年の夏には、中学校と幼稚園の全教室にエアコンを設置しました。小学校は来年工事を実施します。すべての子どもたちにとって、楽しい学校生活でありますように。

◆ゆうあい園の第20回ボランティア交流会が健康いきいきセンターで開催されました。ゆうあい園には、播磨町社会福祉協議会、民生児童委員協議会や多くのボランティアグループが関わり、園生の活動を支援していただいております。ユニバーサル社会に対して、人々の理解が深まりつつある現代社会ですが、これからも多くの方々のお力添えを得ながら、園生の皆さんが成長していくことを願うものです。

播磨町長 清水ひろ子

「思春期ふれあい体験学習」を実施しました!

すこやか環境グループ ☎079(435)2611



▲とってもかわいいです

播磨中学校と播磨南中学校の2年生を対象に、「思春期ふれあい体験学習」を実施しました。

赤ちゃんとお母さんが授業に参加し、中学生に赤ちゃんを抱っこしてもらったり、妊娠・出産の話や子育ての話聞いてもらったりしました。赤ちゃんのかわいさ、子育ての大変さや楽しさ、そしてお母さんの子どもへの思いが伝わる、温かい授業となりました。

郷土資料館特別展「今里傳兵衛と新井用水」開催中

郷土資料館 ☎079(435)5000



▲今里傳兵衛物語の映像も展示

10月2日から郷土資料館では、特別展「今里傳兵衛と新井用水」を開催しています。

江戸時代の大規模な事業を完了させるまでの苦勞を紹介しつつ、今も住宅街の中を流れている新井を、起点となる加古川大堰から古宮大池まで写真と地図で解説をしています。

記念講演会「新井用水の今を追う」および、「新井探検ツアー」の講師である来村多加史さん(阪南大学教授)は、「今でも水が流れている新井用水に新たな価値を見いだしながら、今後のまちづくりに生かしてほしい」と語りました。ツアーは11月13日に予定されていますが、すでに定員に達しているため、参加申し込みは締め切りしました。特別展をご覧ください、ぜひ、新井用水をたどって歩いてみてください。

楽屋裏
表紙の写真は、新井用水の景色です。以前、加古川大堰から古宮大池までをたどる取材をしたとき、日岡神社近くの新井緑道のせせらぎや、水際に降りる洗い場を残している古い屋敷などを見て、新井用水は農業用水としてだけではなく、うるおいや生活の水としての役目も果たしてきたと感じることができました。今も播磨町の住宅街の間をゆるりと流れる新井用水を郷土資料館特別展「今里傳兵衛と新井用水」で紹介しています。ぜひ、「観覧ください」。(宮)

「子ども警察官」が交通安全を呼びかけました!

危機管理グループ ☎079(435)0991

9月27日の朝7時20分から、秋の全国交通安全運動の一環として、播磨南小学校の1年生10人が「子ども警察官」となり、山陽電車播磨町駅で交通安全の啓発活動を行いました。



加古川警察署、加古川交通安全協会の方々と一緒にポケットティッシュを配布し、多くの人に交通安全を呼びかけました。



▲交通安全をお願いします

まちの文化遺産を再発見するまちあるき

郷土資料館 ☎079(435)5000

地域にある文化遺産(小さな文化財や歴史的に意味のある建築物)を調査し、冊子にまとめる活動をしているヘリテージ加古が主催するまちあるき大中・古田編が9月19日に催されました。

過去に、古宮・二子、本荘・宮西・宮北、野添の3冊がつくられましたがすでに在庫は底をついている状態です。今回の調査の結果をまとめた冊子は平成31年3月に発行される予定です。



▲小さな文化財を探しました



空家等の適正管理の促進に関する協定調印式を挙行

都市計画グループ ☎079(435)2366

播磨町の空家等対策を推進するため、9月3日に「空家等の適正管理の促進に関する協定」調印式を挙行し、公益社団法人加古郡広域シルバー人材センターと協定を締結しました。

この協定により、シルバー人材センターが空き家管理業務(災害による被害の確認や草刈りなど)を行うことができ、町が空き家などの所有者へ業務の紹介をできるようになりました。



▲空き家の適正管理を促進します

※シルバー人材センター以外にも空き家管理業務を行っている事業者もあります。町がシルバー人材センター以外の空き家管理業務を妨げるものではありません。

わんぱくはりまっこ



ふくしま みお
福島 滯ちゃん
(古田)

いっぱい食べて、いっぱい動いて、すくすく大きくなってね(お父さん・お母さんより)

※撮影時の年齢です。